

市議会だより



市長に聞く



八街っ子夢議会が1月24日(火)に市議会議場において開催されました。市内の小・中・高校生が、身近な問題を市長などに問いかけました。



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

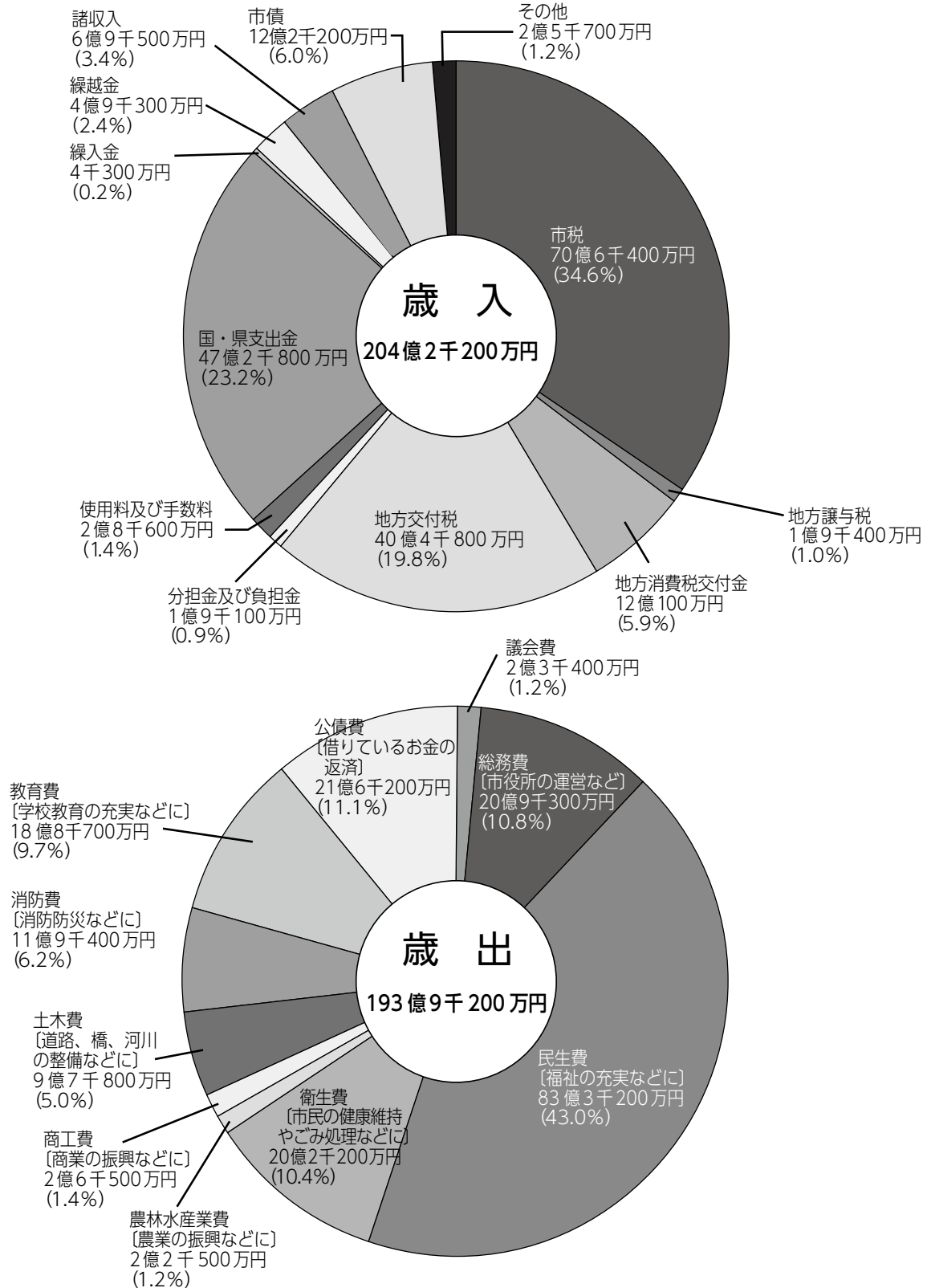
12月定例会

- 平成27年度決算の主な内容 ————— 2～3P
- 提出議案の主な内容 ————— 4P
- 委員会での審議・議案と結果 ————— 5～6P
- 一般質問(個人14人)の内容 ————— 7～14P
- お知らせ ————— 15～16P

平成27年度各会計決算が認定されました

本決算は、10月4日～6日に決算審査特別委員会で審査が行なわれ、12月定例会初日(11月28日)に委員長報告終了後、認定されました。

平成27年度一般会計決算



※歳入歳出差引額10億3千万円は、翌年度への繰越しや、基金に積み立てました。

財政指標

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
財政力指数	0.635	0.626	0.626
実質収支比率	7.4%	7.1%	4.1%
経常収支比率	90.3%	94.9%	95.8%
公債費負担比率	14.8%	16.2%	17.1%

■財政力指数

3年間の平均値で表す。1に近いほど財政力が強い。1を超えるほど余裕財源を持っていることになる。

■実質収支比率

実質収支額の水準を判断するもの。3～5%が望ましいとされる。

■経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標として用いられ、この比率が高いほど経常一般財源に余裕がなくなると考えられ、通常は、75%～80%未満が標準とされている。

■公債費負担比率

財政の硬直性の高まりを示す指標。地方債の元利償還金に使われた一般財源の、一般財源総額に対する割合。一般的には15%が警戒ライン20%が危険ラインとされている。

平成27年度一般会計・特別会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	204億2千200万円	193億9千200万円
国民健康保険	111億7千900万円	115億700万円
後期高齢者医療	4億4千万円	4億3千500万円
介護保険	41億6千800万円	40億3千600万円
下水道事業	14億1千600万円	13億9千600万円

平成27年度水道事業会計決算

区分	決算額
水道事業収益	10億6千200万円
水道事業費用	10億6千300万円
資本的収入	9千800万円
資本的支出	3億7千800万円

平成27年度一般会計決算、討論！ (一部要約)

反対討論

予算編成時、総額6億2千300万円の予算不足に、市民サービスの削減、職員の削減・給与削減などで穴埋めされるというきわめて異例の予算確保をしたものの、決算では約10億円もの剰余金を生み出しています。財政見通しの大きな乖離は不信感にもつながり、剰余金の積み立てという処分に市長の市政運営に対する姿勢が問われます。市民の厳しいくらしに寄り添って施策をすすめ、市民の願いをかなえる行財政の運営を強く求めるものです。

歳出・民生費では、生活保護費の削減が進められており、27年度は3回目の引き下げとは、受給世帯の生活実態とかけ離れたものとなっています。また、これまでの長寿祝い金制度を廃止し、100歳高齢者のみに5万円を支給する事業への縮小や難病見舞金の縮小で2千500万円もの削減。さらに子ども医療費の自己負担の引き上げなど、子育て支援や高齢者支援が求められている中で逆行する予算執行であり、財政難を理由に弱者切り捨ては認められません。土木費では、市営住宅のありかたが問われています。高齢者の入居が多い交進・笹引・朝陽住宅は老朽化がすすみ、耐震性に欠け大変危険な建物となっています。一方、九十九路・長谷団地は空き室が多く事業の効率性が問われます。教育費では、学校図書費・教材用備品費など、本来教育のために使われるべき予算が確保されていません。子どもたちに我慢を強いることはあってはならず、予算編成時の一律カットではなく教育予算確保への見直しが必要です。

平成27年度は剰余金のうち6億円を財政調整基金への積み立てとしましたが、市民のくらし・福祉・教育に活用することを強く求め、反対討論とします。

賛成討論

創意工夫のもと関連する事業へのさまざまな取組の主なものをあげると、公共交通対策やふれあいバス運行事業、榎戸駅自由通路整備及び駅舎橋上化に関わる事業など、交通ネットワークの充実を図る施策。防災備蓄倉庫の整備や備蓄用資機材等の充実及び自主防災組織に対する運営補助など犯罪や交通事故の少ない防犯・防災体制の充実した街を目指した施策。親子サロンの開設など、地域福祉力を高め、地域で支え合いながら、民間と行政とが連携して福祉の充実を推進していく施策。クリーンセンター関連の経費、道路排水・流末排水施設整備事業など、恵まれた豊かな自然環境を守り、市民一人ひとりが自然の大切さを認識する自然環境にやさしい街を目指した施策。屋内運動場非構造部材耐震改修工事、児童・生徒援助奨励費、中央公民館、スポーツプラザ、給食センターの施設整備など、市民一人ひとりがいつでも学習機会を得て、スポーツに親しむことができる街を目指した施策。消費活動の促進としてのプレミアム付商品券発行事業補助や農業体験ツアー事業補助、観光用パンフレット発行等事業補助、農業体験インターンシップ事業など、地域特性を十分に生かし、育てる力を最大限に発揮できる街を目指す施策。市民と行政の役割分担を確立し、市民やまちづくり団体がいきいきと活動する基本的なルール、「協働のまちづくり指針」が策定され、一層、協働の認識が深まり、市民参加や市民活動が進む施策などがあります。さらに、基本構想の見直しが行われ、10年間のまちづくりの指針となる「八街市総合計画2015」が策定されたことから、社会経済情勢の変化を的確にとらえたサービスを提供し、持続的な発展するまちづくりが進められることなど、高く評価すべきものと考え、賛成討論とします。

12月定例会

提出議案の主な内容

平成28年12月定例会は、11月28日に開会され、議案15件、議員発議1件が提出され審議されました。

条例

◆八街市議会議員・八街市長の選挙運動の公費負担の改正

○3年に一度の参議院議員通常選挙の年に、その基準の見直しを行うことを例としているところ、平成26年4月施行の消費税増税(5%↓8%)を踏まえて、公費負担の限度額を3%分引き上げる。

〔市議会議員・市長〕

・選挙運動用自動車の借入契約
一日：1万5千300円↓

1万5千800円

・燃料の供給に関する契約
一日：7千350円↓

7千560円

・選挙運動用ポスター(167枚)の作成単価
一枚：2千318円↓

2千385円

〔市長〕

・市長の選挙におけるビラ作成

一枚：7円30銭↓7円51銭

◆一般職の給与等の改正

○今年度の人事院勧告及び県人事委員会勧告において、公務員の給与が民間給与を下回っていることが明らかになったので、給料表及び勤勉手当の引き上げを行う。また、扶養手当の見直しも行う。

〔給料表の改定〕

・人勸等に準じて給料月額を0・19%(平均)引き上げ。

・配偶者：1万3千円↓

6千500円

※平成31年度までに段階的に減額

○子：6千500円↓1万円

※平成31年度までに段階的に増額

◆指定地域密着型サービス基準条例の改正

○主な改正点：「小規模型通所介護(19人未満の小規模な通所介護)」について、地域との連携や運営の透明性の確保がより求められる「地域密着型サービス」に移行する。

型サービス」に移行する。

◆指定地域密着型介護サービス基準条例の改正

○主な改正点：「介護予防認知症対応型通所介護について、地域住民が参加する『運営推進会議』の設置を義務付け、外部からサービス内容等がチェックされる。

◆国民健康保険条例の改正

○医療保険分、後期高齢者支援金分の課税限度額の引き上げ。
・医療保険分：52万円↓54万円
・後期高齢者支援分：17万円↓19万円

◆寄附及び開発行為により帰属を受けた道路を市道に認定

○12路線：1千549・5m

予算

◆一般会計補正予算

○平成28年8月22日の台風9号により被害を受けた農産物の生産に必要な施設・機械の復旧・取得を支援する。
(1億5千680万円)

○台風9号等に伴う災害復旧工事

・市道223号線路肩補修

(129万6千円)

・市道大谷流6号線道路補修

(233万3千円)

意見書を国などに提出(議員発議)

小中学校の通学路における登下校中の危険箇所は、保護者、地域、及び学校によって児童生徒の登下校の見守りや交通安全指導に取り組まれています。限界があり全てを網羅することはできません。通学路で児童生徒が登下校中に事故にあうことは絶対にあってはならず、悲惨な事故を繰り返さないために通学路における交通安全施設の整備を促進することが早急に求められています。

ついては、下記のとおり強く要望いたします。(一部抜粋)

記

1. 通学路の交通安全の確保。
2. 施設設備にかかる財政措置の拡充。

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
財務大臣 文部科学大臣 千葉県知事 あて



委員会での 審査

12月9日、12日、13日に各常任
委員会が開催され、付託された
議案等を審査しました。(紙面
の都合上、質疑等の一部を掲
載します。)

総務

◆八街市議会議員及び八街市長の
選挙における選挙運動の公費負
担に関する条例の一部改正

問 ポスターの製作費は、現状
と条例との差額がかなりある
が状況は。

答 根拠がないので、差額を調
査していません。一枚当たり
2千385円となりますが、あく
までも限度額として支払っている
もので、選挙の説明会時に市の財
政状況を説明し、出来るだけ節減
をお願いしています。

◆一般職の職員の給与等に関する
条例の一部改正

問 給料表の改定内容は。

答 初任給を1千500円引き
上げ、その他は400円から
1千500円の引き上げを基本に
改定し、今回の引き上げの総額は

398万8千円です。

◆市税条例の一部改正

問 特定一般医薬品等購入費が
1万2千円を超える場合、超
える金額を総所得金額から控除す
ることだが、一般用医薬品と
して認可されたスイッチOTC医
薬品は何種類あるのか。

答 製品は1千525品目あり
ます。医薬品には「税の控除
になる」という表示がパッケージ
にされ、領収書にも表示されるこ
とを確認しています。

◆一般会計補正予算

問 社会保障・税番号制度シス
テムの変更内容は。

答 提供できる個人情報を追
加するため、追加情報は、
障害者関係、児童福祉関係、国
民健康保険関係、介護保険関係、
健康保健事業に関することです。

問 市上水道経営戦略策定の具
体的な目的は。

答 水需要の減少など、水道事
業を取り巻く環境が大きく変
化しつつあり、施設の耐震化など、
様々な課題への対応が求められて
います。水道事業における中長期
的なロードマップとして「安全」、
「強じん」、「持続」の3つの観点
に立脚した、「八街市水道ビジョ
ン」の策定を行うものです。

文教福祉

◆指定地域密着型サービス基準
条例の一部改正

問 小規模型通所介護から地域
密着型サービスに移行するこ
とによって、主に何が変わるのか。

答 都道府県にあった権限が市
町村に委譲されます。

◆指定地域密着型介護予防サー
ビス基準条例の一部改正

問 どの高齢者も平等にサービ
スを受けるために、具体的に
何が実施されるのか。

答 運営推進会議において、直
接利用者、またご家族の方か
ら得られる意見の中で、問題が
あれば、改善を図っていくのが
中心になると考えています。

◆国民健康保険税条例の一部改
正

問 今回の課税限度額引き上げ
に伴い影響を受ける世帯数
は。

答 医療保険分では、改正後は
299世帯。後期高齢者支援
金分では、改正後は163世帯
です。

◆一般会計補正予算

問 重度心身障害者医療費助成
を受けている人数と助成額
は。

答 今年度の8月現在では、全
体で1千83人、うち高校
生は25人です。市民税所得割が
非課税世帯の方は全額助成とな
り、課税世帯の方は1回あたり
300円の負担となります。

問 中央公民館施設等改修工事
の内容は。

答 ボイラー室の機械を撤去
し、撤去跡の補修を行い、倉
庫として使用するものです。

問 小学校施設維持管理工事の
内容は。

答 北小学校放送設備の老朽化
に伴う改修工事です。他の学
校も老朽化が進んでいるので検
討しています。



▲改修を待つ放送設備

問 保育士を派遣ではなく、正
規に雇用することは。

答 不足する保育士はなるべく
正規職員で対応したい意向を
持っていますので、人員要望は
引き続き行っていきます。

経済建設

◆八街都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正

問 認可区域17・7haを加え第6負担区として負担金額を設定することですが、可決されたあとの流れを伺う。

答 受益者負担金は、5年間20回に分けて、年4回ずつの納付をお願いする形になります。税とは異なりこの負担金は、建設財源ですので、5年間お支払いいただいたら、新たな賦課はありません。

◆一般会計補正予算

問 市道大谷流6号線の工事箇所は、道路と接岸している河川が弱くなっているが、大丈夫なのか。

答 路面に亀裂が入った所の改修になります。河川は小排水路ですので影響は出ないと考えています。

問 クリーンセンターの炉が傷んでいます。炉の延命についてどのように考えているのか。

答 平成30年度には竣工してから15年を迎え、焼却施設の老朽化も進んでくるので、計画的な補修業務が必要になると考えています。

問 ゴミの有料化についての方針を伺う。

答 まずは市民の皆様のご協力をいただきながら、如何にゴミを減らすかについてしっかりと考え、また、更なる分別も捉えながら、「燃やさない」「埋めない行政」を実現したいと考えています。しかし、有料化についてはさまざまな観点で検討するとともに、市民の皆様方のご意見も十分に踏まえながら、検討していかなければならないと考えています。



▲埋めない行政にご協力を！（クリーンセンター）

問 原発にかかる焼却灰の処理状況は。

答 原発の被爆による焼却灰は、昨年11月に処理がすべて終了し、保管していた建屋は空いています。

平成28年12月定例会議案等賛否一覽

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																				
			誠和会					公明党			やちまた21	日本共産党	所属しない議員										
			議長 小高良則	湯浅祐徳	林修三	石井孝昭	木村利晴	小山栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	日澤孝延	丸山わき子	京増藤江	山口孝弘	桜田秀雄	
継続審査議案			議 14	平成27年度八街市一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 15	平成27年度八街市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 16	平成27年度八街市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 17	平成27年度八街市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 18	平成27年度八街市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 19	平成27年度八街市水道事業会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長提出議案			議 1	八街市議会議員及び八街市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 2	八街市長の選挙におけるピラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 3	八街市一般職の職員の給与等に関する条例及び八街市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 4	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 5	八街市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 6	八街市指定地域密着型サービス基準条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 7	八街市指定地域密着型介護予防サービス基準条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 8	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 9	八街市八街都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 10	市道路線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 11	平成28年度八街市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 12	平成28年度八街市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 13	平成28年度八街市下水道事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 14	平成28年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 15	平成28年度八街市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案			発 6	通学路の交通安全の確保の促進に関する意見書の提出	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・・・議案 発・・・議員提出議案 ※小高良則議長は採決に加わりません。 各議員の賛否欄 ○・・・賛成 ×・・・反対 欠・・・欠席

市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。12月定例会の一般質問は、12月1日(木)、2日(金)、5日(月)の3日間に14名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)



個人質問

市庁舎建設基金の廃止は政策判断の誤りでは?...

桜田 秀雄



第2庁舎について

問 平成6年から積み立ててきた「市庁舎建設基金条例」が平成24年3月議会で廃止され、積立金7億9千133万7千円が一般会計に組み入れられた。第2庁舎に耐震問題が生じ使用できなくなったが「市庁舎建設基金」の廃止は政策判断の誤りではないか。

市長 廃止した基金は学校などの耐震化工事等に使われた。子どもたちの安全、安心のために使われたものですので、ご理解いただきたい。

問 平成24年当時、庁舎内で「第2庁舎の危険性は指摘されていた。」と証言がある。知っていて提案したということは議会を騙したことになる。

総務部長 第2庁舎の非常階段は腐食し危険なため、平成12年に使用禁止にしました。議員の皆さんを騙してとか、そういう意識は全くないと思います。

本庁舎について

問 本庁舎の耐震性は「新耐震基準後に建てられ問題はない。」との答弁を行ってきたが、耐震診断が必要になった。やるのがチグハグで詰めが甘いのではないか。

市長 本庁舎は昭和56年12月に竣工のため新耐震基準で設計されているものと認識していたが、実際に設計されたのは昭和55年でした。旧耐震基準で建てられた建築物は耐震診断を行う必要があるため、現在業者に委託中で平成28年12月20日には結果が判明します。



▶第2庁舎



▶本庁舎

個人質問

市民のくらし・

福祉・教育の充実を

日本共産党 丸山 わき子



来年度予算編成方針、重点施策

問 どのような方針か伺う。

市長 歳入に見合った規模の通年型予算編成とし、重点施策は、榎戸駅整備事業や学校の空調整備、脳ドック受診の一部助成、病後児保育、朝陽小学校前の交差点改良、第1庁舎の耐震改修などです。

問 平成26年・27年度の決算では、それぞれ6億円という財政調整基金への積立がされたが、市民の暮らし・福祉・教育に関わる予算を削りに削ったものである。来年度の予算編成では教育・福祉予算を見直していただきたい。朝陽小の交差点は、来年度中に解決ができるのか伺う。

建設部長

交差点の形態について公安委員会等との協議が終了し、地権者の方と交渉を行っており、できれば29年度からの着手に努めます。

利便性の高い乗合タクシーに

問 運行の目的と利用にあたって年齢、距離要件、また市民非課税者を対象とするという方向が示されているが、どのように具体化されるのか。

市長 車を利用できない高齢者に、路線バスやふれあいバスにかわるドア・ツー・ドアの移動手段を提供し、地域の住民の方が声をかけ合い、共同でタクシーを利用することを通して地域のコミュニティ形成に寄与することにあります。

市長 地域公共交通再編実施計画の中で、高齢者の皆様に利用しやすい制度となるよう、慎重に検討します。

問 利用者負担について、バスと同じように負担軽減を図ることを求めるが如何か。

市長

運用等していく中で、よりよい制度になるよう改善に努め、この制度を理解していただくために、周知してまいります。

個人質問

地域経済活性化を

日本共産党 京増 藤江



雇用確保と地元業者の育成を

問 本市は、保育士が8名不足し、3分の1の保育士が非正規である。正規雇用拡大で保育士の充足を求めるが如何か。

市長 保育士確保に憂慮しており、計画的雇用に努めます。

問 介護施設の職員確保に支援が必要ではないか。

市長 介護従事者の確保は大きな課題です。「介護従事者の処遇改善、サービスの質を向上させるため、適切な報酬の評価・設定を行うよう」全国市長会を通じて要望しています。

問 27年度決算において、住宅リフォーム助成制度の経済波及効果は約17倍であった。市税収などの収納率が低い中、地元業者の仕事をいかに確保するかという点で、この制度は必要である。今後も制度の継続及び拡充を求めるが如何か。

市長

住宅リフォーム助成制度について、今後も国庫補助金の増額を要望するとともに、事業継続をしたい。

問 介護保険の住宅改修で、地元業者の仕事確保につながることを求めるが如何か。

高齢者福祉課長

今現在、介護保険の住宅改修は、79件のうち市内業者発注は16件。介護予防サービスでは、29件のうち市内業者は10件です。事業者の選定は、個人の判断であり、全てを地元業者に依頼するのは難しいと思います。

払える国保に

問 国保税などを滞納すると7・3%の延滞金がつく。延滞金がつくまえに、親身な相談活動の充実を求めるが如何か。

市長

生活状況を伺いながら納税計画を立てるなど、丁寧に対応しています。

個人質問

安全な交差点と
子どもの学力向上を

やちまた21 林 政男



インフラ整備

問 市道115号線の概略設計後の整備、また吉倉交差点の改良は。

市長

吉倉交差点から沖十字路を通り千葉市に向かう路線で、延長約4千500m、幅員10mの計画内容です。今後も社会资本整備総合交付金を活用し、部分的ですが整備できるように調査したいと考えています。交差点改良については、引き続き県印旛土木事務所と連携を図り、協議を重ねながら実現に向けて要望します。

教育問題

問 全国学力テストの結果を受けて市教育委員会はこの結果をどのように認識しているのか。

教育長

正答率は全国平均・県平均を下回っており、前年度とほぼ同様です。評価の観点から見ると、小学校の話す・聞く能力は全国との差が4ポイント、中学校の書く能力は全国との差が4ポイント、数学的な技術は2ポイント縮まっており、わずかながら前年度より向上しています。

問

英語教育のスキルアップは。

教育長

英語力を向上させるには、教員の英語力及び指導力向上が不可欠と考えています。文部科学省主催の英語教育推進リーダー中央研修が行われており、市内中学校から千葉県枠8名のうちの1名として推薦され、受講するとともに、市内に伝達し、指導力の向上を図っています。

福祉の推進

個人質問

誰もがその人らしく暮らせる
つながりあえる街づくり

やちまた21 小澤 孝延



問 障害者基本法は、精神障害を明確に定め障害者計画の策定をもたらし、その後の施策に大きな影響を与えました。平成16年の法改正では、基本的理念として障がい者への差別をしてはならない旨が規定され、地方自治体の障害者計画の策定が義務化されるなど、近年、障がいがある方を取り巻く環境が変革し続けています。障害者権利条約への批准を含め、関係法令の状況は。

市長

障害者差別解消法では、全ての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合い、共生する社会の実現につなげることを目的としており、特に福祉分野に関わる事業者は、障がいに対し不当な差別取り扱いをしないこと、また必要かつ合理的な配慮を行うこととされ、障害者制度の充実が図られ、障がいのある方を取り巻く環境が整備されてきています。

問

障がいがある方やご家族の多種多様な生活課題等を解決するには、多職種の協働が必要です。ご家族への支援状況は。

市長

包括的な対応ができるように関係機関との横断的な連携の強化に努め、あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないように養護します。また、障がいのある人となんが分け隔てられず、ともに支え合い、ともに暮らせる社会が実現できるように、市民一人ひとりの心のバリアが少なくなり、障がいのある人もない人もともに暮らし、地域において支え合い、つながり合える街づくりを目指します。



▲交差点改良を待つ吉倉交差点



▲やちまたふくしフェスタ

個人質問

安心、安全な街づくりをめざして

公明党 服部 雅恵



道路整備の充実を

問 自動車事故抑止のため、市街地の住宅街など生活道路が密集する区域を指定し、その区域での車の最高速度を時速30キロに制限するゾーン30の整備が必要と思うが。

市長 千葉県内では、平成23年度から平成27年度までに107カ所の整備が行われています。八街市通学路交通安全プログラムの中で今後実施される合同点検において、ゾーン30については十分に検討します。

問 立体減速シートの整備状況は。

市長 立体減速シートの整備状況は、平成21年度に市道一区1号線と三区40号線の交差点、市道五区3号線のクランク付近、市道102号線の住野セーブオン前の交差点など市内5カ所に設置しています。車両の減速効果やドライバーに注意喚起を促す効果があるものと考えていますので、今後歩行者が安全に通行できるように、

路面表示なども含めた整備を実施するにあたり検討します。

問 曇らないミラーの設置は。

総務部長 ミラーは、冬場における結露防止に大変有効なもので、蓄熱式のカーブミラーを、現在6カ所ほど設置しています。

問 グリーンベルトの整備状況は。

市長 平成27年度までに八街東小付近の市道一区39号線、川上小学校周辺の市道114号線、八街駅南側周辺など市内6路線、約3千500メートルを実施しています。今後もグリーンベルトの整備を実施し、通学路の安全確保に努めます。



▲東小学校裏のグリーンベルト

個人質問

火災予防と学力向上

公明党 角 麻子



火災予防

問 住宅用火災警報器が本年十年を迎え電池切れや劣化による故障など、いざという時に作動しなくなる恐れがあり、古い警報器は火災を見逃す危険性があると指摘があるが、本市は、定期的な作動確認をどのように周知しているのか。

市長 佐倉市八街市酒々井町消防組合において、ホームページ、消防広報紙ダイヤル119、春と秋の火災予防運動期間や消防防災訓練等の機会に設置促進や電池交換の重要性を呼びかけています。



▲火災警報器

子育てしやすい街づくりを

問 野外でのイベント会場で使用できる移動式赤ちゃん駅を導入できないか。

市長 乳幼児を連れた保護者に外出時の授乳やオムツ替えの場所を提供するための移動可能なテントや、オムツ交換台、授乳用椅子等、備品一式を完備した移動式赤ちゃん駅を導入は、他市の利用状況や導入方法など、調査、研究検討を進めます。

学力向上

問 学力向上についての具体的な目標と取り組みは。

市長 市内小・中学校では学力向上における達成目標を、全国学力・学習状況調査において全国平均に到達することとしています。また、全小・中学校に毎学期、授業改善・学力向上プランを提出させ、指導主事が直接訪問し、授業研究等で指導するなど、教職員の指導力の向上に努めています。

※その他の質問
◆職員提案制度の活用について

個人質問

安全・安心な街づくり

誠和会 山田 雅士



市民体育祭

問 今年の開催内容と、予算縮小は出来たのか。

教育長 縮小化を図り半日での開催でした。予算は前回開催と比較し、169万4千562円削減できました。

防災体制

問 今年の非常招集訓練時に消防車のサイレンや半鐘がならず、前日PRもなかったが、実施の必要があるのでは。

総務部長 早朝実施の為、今年度は通勤される方への配慮をしました。今後の訓練では、慎重に検討します。

問 機能別消防団の現状と今後の周知活動は。

総務部長 現在2名の方が入団しています。周知は、消防団本部と各分団と連携し、団員確保に努めています。

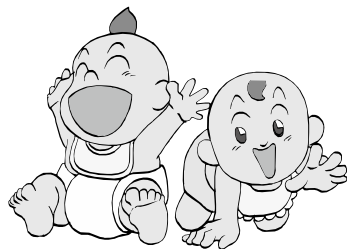
医療機関の充実

問 全国的に出産できる医療機関が減少している状況だが、その要因は。

市長 産院には24時間対応等のリスクがあり、小さな医療機関では対応が難しく、出産にまつわる訴訟のリスクが大きな要因と思います。

問 産院誘致は。

市民部長 平成25年4月以降、市内で出産できる医療機関がなくなりました。産院誘致は本市の少子化問題解決の重要な要素と認識していますので、努力します。



個人質問

生活環境問題

誠和会 鈴木 広美



農業問題

問 新種の落花生(千葉P114号)は。

市長 新品種は甘味が強く、既存品種のナカテユタカと同時期に収穫ができ、暑さにも強く、病気の発生が少ないのが特徴で、平成30年には販売を開始する予定です。現在品種登録出願中であり、愛称は今後検討する予定となっています。

問 名称、愛称の公募は。

経済環境部長 今後、県と協議する予定です。公募は、小・中学生のアンケート等についても、合わせて検討協議したいと考えています。

道路問題

問 朝陽小学校の交差点改良工事の状況は。

市長 県公安委員会と交差点協議を行いました。今後は、引き続き地権者と用地購入、及び物件補償の交渉を進めていく予定です。

問 いつ頃から工事を行って、利用できるのか。

市長 平成29年度中には工事を実施する方向で進めています。

第2庁舎解体後

問 第2庁舎解体後の利用計画は。

市長 跡地利用に関する検討委員会を立ち上げる予定です。最優先は第1庁舎の耐震確保と考えていますので、進行状況を見極め、財政状況も踏まえた中で検討していきます。



▲新品種千葉 P114 号

個人質問

肺炎球菌ワクチンの任意接種、
内視鏡、ウイルス検査に助成を！

誠和会 小山 栄治



肺炎球菌ワクチンに助成を

問 肺炎球菌ワクチンの定期接種が2019年度以降は、その年に65歳になった人だけになるが、70歳以上の人には任意接種でも助成を。

市長

高齢者肺炎球菌ワクチンは、接種5年後にはピーク時の80%にまで抗体価が落ち、以後徐々に抗体価が低下しますが、5年目以降も効果が残ると言われています。しかし、接種を忘れた方もいるかと思えますので、任意接種者に対する助成制度の創設については、平成30年度までの特例措置が終了した段階で、改めて検討したいと考えています。

内視鏡、ウイルス検査に助成を

問

今は、がんは早期に見つけば治る病気になってきています。がんを見つけやすい内視鏡検査、ウイルス検査に助成制度を。

市長

平成28年2月、国の指針に一部改正があり、胃がん検診等に関する事項に改正がありました。40歳以上の方を対象に、年1回の実施から50歳以上の方を対象に2年に1回の改正になりましたが、当分の間、40歳以上の方を対象として差しさえないとされています。受信者は胃部エックス線検査、または胃部内視鏡検査のいずれかを選択する事に改正されました。子宮頸がんへの対策として、20歳以上の女性のうち偶数年数に該当する方を対象に検査を実施し、ワクチンの接種も実施しています。また肝臓がんの対策として、40歳の方を対象に肝炎ウイルス検査を実施しています。さらに、平成28年4月生まれからのお子さんを対象に、B型肝炎ワクチンの接種が、今年の10月から定期接種となりました。検査の助成は検討を重ねていきたいと考えています。



個人質問

安心、安全
未来ある子供たちのため

誠和会 木村 利晴



まちの安心、安全

問 通学路のこどもの命を守る事故防止対策は

市長

歩道整備、路面表示、また市内全幼稚園、保育園、小・中学校を対象とする交通安全教室やドライバードirect交通安全を呼び掛けています。

問

国道沿い通学路の安全改善要望は。

総務部長

ガードレールの設置、LED信号への変更、交差点部分の色分けの実施、市から印旛土木事務所・県道における交通安全対策に係る要望書の提出。信号機設置、歩道整備等要望活動を継続します。

問

高齢者の事故が多発。本市の対策は。

総務部長

八街市地域公共交通協議会にて、ふれあいバス再編、公共交通の再編実施計画策定、高齢者等の移動手段の確保、外出支援策検

討、タクシーの乗車料金一部助成制度、グループタクシー制度、高齢者運転免許証自主返納者への特典など検討中です。

防災対策

問

大規模災害時の食料備蓄状況は。

市長

行政側での食料、飲料水の備蓄は、約1日分となっております。自助、共助によるひとり3日分の食料、飲料水備蓄の必要性は、地域防災訓練、防災講話、広報やまた等で啓発。家庭では、「ローリングストック」による無駄のない備蓄を推進しています。

教育

問

不登校児童の現状、年齢別比率、原因は。

教育長

本市の不登校率は、小学校全体0.99%、中学校6.05%です。原因は、学校、家庭、本人問題となり、本人問題が小学校77.3%、中学校76.8%と最多でした。

個人質問

未来へ活かす農業、
市税ワーストからの脱却への道

誠和会 石井 孝昭



農業問題

問 農林水産省も推奨している最新の農業の取り組みである「GAP」（農業生産工程管理）の考えは。

市長 農業生産活動の各工程の正確な実施、記録点検、及び評価による持続的な改善活動ですが、JA千葉みらいと連携を図り普及に努めます。

財政問題

問 市税等の徴収状況と今後の見通しは。

市長 平成27年度では、市税現年課税分96・0%、滞納繰り越し分14・4%、合計79・8%です。県内での順位は3カ年連続して最下位でした。

問 未納（滞納者）への徴収の現状と組織的な具体策は。

市長 初期滞納者の滞納税や延滞金がこれ以上増加しないよう監視を行い、催告に応じない場合は、財産調査の上、差し押さえを実施しています。

問 債権の中断をしている金額は。

総務部長 市税が約16億円、国民健康保険税が約20億円あります。

問 債権管理条例策定を見据えて債権回収を一元的に行う組織を作る考えは。

市長 市税徴収率県下ワーストワンからの早期脱却が、喫緊の課題です。公金債権の一体的回収組織の設置は、本市の市税等の徴収状況の推移を見極めながら、他団体の動向も含め、効率的な公金債権回収のあり方を調査研究します。

※その他の質問
◆農業を中心に農商工が連携した取り組み

◆「食と農の景勝地」認定に向けて

◆農地利用集積の取り組み

◆ふるさと納税の現状と対応

◆市バスの運営状況と活用

◆給食センターの運営状況

◆食育教育の現状と活動状況

個人質問

未来をつくる子どもたちと
活力ある街の諸環境づくり

誠和会 林 修三



オンラインピクニックに照準あわせて

問 本市の農工商の発展を考え、もっと予算を組み、専門の職員を配置すべきでは。

経済環境部長 職員の適正な定員管理などを踏まえ、引き続き人事担当とも折衝していきます。

問 2020年にオリンピッククがあり、八街市の勝負の時で「いかにして外から客を呼ぶか」大事な時です。考えは。

経済環境部長 八街市の基幹産業は農業ということを掲げていますので、観光案内等々も検討して、充実した八街の案内になるよう努力します。

問 観光協会の設置は。

市長 観光協会を発足させるには、八街商工会議所が中心となって頂く必要があります。本年8月に発足した富里市に学びながら会議所と協働で検討します。

学力向上のために

問 学力向上のための一つとして、八街市で行っていた「家庭学習の手引き」のその後は。

教育長 「家庭学習の手引き」は、平成28年度版を全学校で製作して、ご家庭でもご協力、ご指導を願えればと、各家庭に配付しています。

問 教育センターの改革についての考えは。

教育長 本市の学力向上に向けて市教育センターの資する役割は重要と考えます。しかしながら、指導主事が専任として進められていないことが課題としてあげられています。今後は、専任の職員を要望すると共に、現在の市教育支援センターの職員もあわせ組織の見直しを進めます。

※その他の質問
◆不登校児童の打開策・教育課程編成の工夫・道路整備要望書の状況と対応

個人質問

「あべこは志からせうきね」
 立志教育の重要性について質問！

山口 孝弘



立志教育

問 「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」、幕末の志士たちに多大なる影響を与えた吉田松陰の言葉です。「何のために生き、誰のために生きるのか」という、自分の役割や志を見つけることは、豊かな人生、生活を送るためにも非常に重要なことです。また、古くから言霊信仰として、「夢を口に出していれば、いつかその夢は叶う」と言われています。そこで、立志教育として、夢や志を書きとめて、言葉に出して発表させる取り組みを行って頂きたいが如何か。

教育長 児童・生徒が学習面や生活面における自分の目標を設定して、それを書きとめたものを教室内や廊下に掲示し、学年や学級の実態に応じて言葉に出して発表させる活動も行っていきます。今後、子どもたちが夢や希望を持てる取り組みを継続します。

問 福島県いわき市では、中学生に対し、夢や目標、挑戦する意欲を記入するチャレンジノートを制作し活用を促しました。生徒が現在抱いている将来の夢や目標、その実現のための考え方や決意を一冊のノートにまとめ、自ら困難にチャレンジしていくという意欲、態度を培うことを目的とし、「自己理解」「夢や目標」「実現するために努力すること」などといった項目で構成されているもので学級担任が、学期末や学年末等において適宜コメントを記入するなど、生徒の夢や目標の実現に向けた支援を行っています。こういった共通のノートがあれば、先生方も指導がしやすく、現状としては、先生方の裁量、力量に左右されると感じます。見解は如何か。

教育長

教師のアイデアや指導方法に若干の違いはありますが、同じようなことはやっていると判断しています。議員からの提案も1つの指導方法として、校長会等に紹介してみます。

八街バイパスが開通します



▲写真①

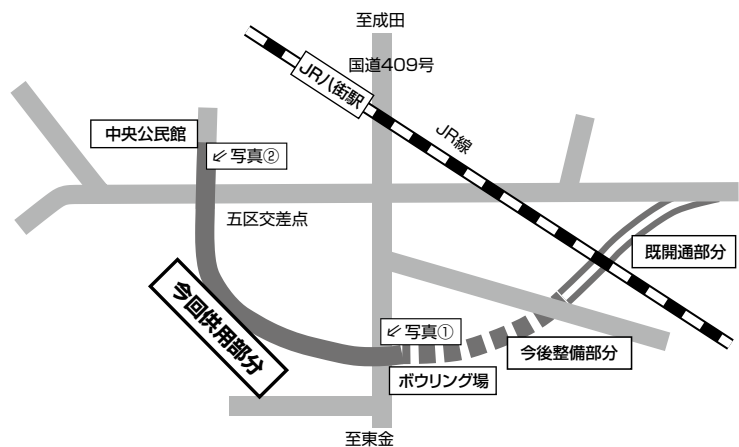


▲写真②

千葉県が実施しています八街バイパスが平成29年3月に供用されます。

今回、開通する箇所は、中央公民館前から、国道409号のボウリング場付近までの約1.2kmで事業延長約3.2kmのうち23年度に開通した部分と合わせ、合計で約2.7kmが開通することになります。

今後は残りの500mの開通を目指し、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いします。



成人おめでとうございます



(成人式 平成 29 年 1 月 8 日)

皆様方の中には、すでに立派な社会人として実社会において、ご活躍されておられる方、また、勉学に専念されている方もおられることと思います。

現実の社会は、どんな人にとっても決して平坦な道ばかりではありません。

しかしながら、皆さんには、一人ひとり、他の人とは違うそれぞれの可能性が秘められています。

これからも、それを引き出す努力を忘れずに、失敗を恐れず、目標に向かい、あせることなく、かけがえのない人生を大切に歩んでください。
(小高良則議長あいさつ)



▲新成人 834 名

アンテナショップ応援してきました

12月15日にJR東京駅丸の内南口前にある「KITTE」で開催された、「ちばI・CHI・BA」(期間限定千葉県アンテナショップ)に八街市が出店し、『八街産落花生』が、たくさんの方々にお買い上げいただきました。

◇人気商品ベスト3◇

第1位…さや入り落花生(香ばしい香りが口の中にいっぱい)

第2位…八街生姜ジンジャーエール(辛みがちょうどいい)

第3位…ピーナッツペースト(とってもクリーミー!)



全議員で一般会計新年度予算を審議

昨年度までは、一般会計予算(当初)の審議は、各常任委員会(総務・文教福祉・経済建設)に分割して審議していましたが、平成29年度の一般会計予算は、より充実した審議とするため、全議員(議長を除く)による特別委員会を設置します。

今後も、市民の意思を市政に的確に反映させるため、継続して議会の改革・活性化に取り組んで参ります。
(議会改革検討協議会)

地震により倒壊した住宅を目の当たりにして

平成 28 年 4 月 16 日に熊本地震が発生しました。私は、応急危険度判定士として、千葉県及び県内 20 市の職員とともに熊本県に向かいました。現地では、被災のあった建築物をひとつひとつ調査し、危険の程度の判定を行いました。

益城町役場からほど近い展示施設の駐車場では車中泊を続けている方が多くいました。ここから徒歩で益城町役場に向かいました。途中の新しい住宅地では大きな被害は見られず、被害の程度は小さいかと思いましたが、秋津川周辺にさしかかると急に景色が一変しました。1階が完全に潰れてしまった建物、大きく傾いている建物、屋根瓦や外壁が剥がれ落ちてしまった建物、これらの連続でした。道路のアスファルトには亀裂が入り、ブロック塀が倒れ道路を塞いでいて、通行するのにも支障をきたすほどでした。この地域は、特に大きな被害が集中していたと思われます。「この家に住んでいた人は無事だったのだろうか」「今夜過ごす場所は確保できただろうか」「今後、自宅を再建するための費用は負担できるのだろうか」「いつになったら今までの暮らしを取り戻せるのだろうか」そんなことを考えました。被災した方に話しを聞くと「夜中に少し音がただけでも怖くて目が覚めてしまう」と言っていました。それほど地震に対する恐怖が心に刻まれているのでしょう。大地震はいつどこにやってくるか誰にも分かりません。しかし、「そのとき」に備え、ひとりひとりが災害に対する備えを進めておくことが大切であると感じました。

〔記事 建設部都市計画課 堀部〕



八街市議会 湯浅祐徳議員はご病気により、1月5日、75歳にて永眠されました。

湯浅議員は、平成18年11月に初当選以来、議会運営委員長、議会議長など、常に議会のリーダーとしてご活躍されました。

謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

次回3月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/12	13	14	15	16	17 本会議 定例会開会	18
19	20	21	22 本会議 一般質問	23 本会議 一般質問	24 本会議 一般質問	25
26	27	28 本会議 議案質疑	3/1	2 委員会 総務	3 委員会 文教福祉	4
5	6 委員会 経済建設	7 特別委員会 新年度予算	8 特別委員会 新年度予算	9 特別委員会 新年度予算	10 特別委員会 新年度予算	11
12	13	14	15	16 本会議 定例会閉会	17	18

○会議開会予定時刻○

※本会議・委員会…午前10時

※特別委員会…午前9時 (3/10の特別委員会は午後1時30分)

編 集 後 記

ご存じですか?! やちまた市議会だよりが年4回発行されていることを!! そして、発行毎に「進化」を続けていることを!! しかし、まだまだ皆様に認識いただけていない存在です。一人でも多くの方が「気になる」「読みたくなる」議会だよりを目指していますので、是非皆様の忌憚のないご意見をお聞かせ下さい!

平成28年度も残すところあと僅か! 本日に月日の経つのは早いものです。思い返してみると今年は、日本各地で地震や台風、大雨といった大規模な自然災害が多く発生した1年でした。心よりお見舞い申し上げますとともに1日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

(小澤孝延)